

## 平かずみとスイングチェリーズ 新春ライブ

華麗な演奏が聴衆を魅了

1月15日、仙北市民会館自主事業として「平かずみとスイングチェリーズ新春ライブ」が同館のステージ上で開催されました。

このライブは、少人数でも楽しめるロビーコンサートで、冬期間はロビーに外気が入り寒いことから、ホールのステージ上にステージと客席を設けての開催予定でしたが、ステージ上に収まらない観客のためホールも開放しての開催となりました。

訪れた観衆は、心にしむわたる味わいのある演奏を楽しんでいました。

出演した「スイングチェリーズ」は、昭和36年に旧角館町役場職員が楽器同好会「ド・ダンスターズ」として結成。昭和42年には新バンド名を募集し「スイングチェリーズ」と改名し一昨年には結成60年を迎え、大曲仙北地域を中心に演奏活動をしています。

当日は、第一部でジャズのクラシックナンバー「愛さずにはいられない」、「思い出のグリーン・グラス」、ディスコナンバー「愛のコリーダ」、「ダンシンググリーン」などを演奏。第二部では、演奏に加えヴォーカルが「津軽海峡冬景色」や「危険なふたり」、「渡良瀬橋」などが披露されました。会場を



数々の名曲が演奏されました。

## 人権擁護委員が委嘱されました

1月1日付で法務大臣から次の方が委嘱されました。

- 田口陽三（田沢湖）… 再任 ※敬称略
- 黒澤福子（角館）… 再任
- 千葉悟見（角館）… 再任

委員の任期は3年で、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動や、人権相談などを積極的に行っています。

【問合せ】秋田地方法務局大曲支局 ☎0187-63-2100

## 栄光・表彰 ~輝くとき

各分野の発展に貢献

### 仙北市 技能功労者表彰

このほど、卓越した技能を有する仙北市技能功労者表彰者の選考会が開催され、1月11日に3人の方々に表彰が行われました。受賞者は、各業界団体などが個人を推薦し、大曲仙北職業訓練協会や仙北市商工会、秋田県仙北建設業協会などで構成する選考委員会を経て決定しました。受賞者は次のとおり。

分野：建築技術

藤村敏郎さん

(72歳 田沢湖岡崎)



昭和41年に同地域の佐藤工務店に師事し、在来工法の技術を習得後、昭和48年に藤村建築を設立。代表者として現在に至ります。

サシガネと呼ばれる定規で木造の接合部分を作り上げる規矩術に長け、50年以上の経験によって培われた技術は業界から高く評価されています。また、これまで3人を育て上げ、競技大会に出場させるなど、後進の技術の育成にも取り組んでいます。神代技能組合では、役員を務め、業界の発展に大きく貢献されています。

## 栄光・表彰 ~輝くとき

### 小松・東前郷地区環境保全協議会が受賞

12月22日、仙北地域振興局で令和4年度仙北地域振興局「元気なふるさと秋田づくり顕彰事業」表彰式が開催されました。仙北市からは心豊かな生活を目指して活動している「小松・東前郷地区環境保全協議会」がこれまでの活動実績が認められ表彰されました。

「元気なふるさと秋田づくり顕彰事業」とは、よりよい地域をつくるため、地域固有の様々な課題の解決に向けて、自立的・主体的な活動を行っている方々を「元気なふるさと秋田づくり」の実践者として表彰し、この表彰を通して地域づくり活動の活性化を図り、多くの県民がこうした活動に参加できるように普及・啓発を図ることを目的としています。

仙北地域振興局  
「元気なふるさと秋田づくり  
顕彰事業」

「小松・東前郷地区環境保全協議会」は平成19年から農業環境の保全・向上を目指す景観形成活動の取組として、平成21年度からは内陸線応援も兼ねて田んぼアートを実施しており、積極的に他の地域へのノウハウの教示や種苗の交換などを行い、内陸線の車窓から



受賞した小松・東前郷地区環境保全協議会の伊藤裕明会長（左）と仙北地域振興局の齋藤正和局長（右）。

見える田んぼアートの作成などを行ってきました。またそのほかにも、田んぼアートを施した場所で栽培したお米を被災地へ贈呈する支援米贈呈や、地元小学校との連携による田植え・稲刈り体験、内陸線沿線にサルビアなどの花を植える景観の向上活動なども行い、県内外から高い評価を受けています。

表彰式に出席した伊藤裕明会長は「本日の顕彰を励みに組織内交流はもちろんのこと、他地域との交流の場も更に広げていけるよう頑張っていきたい」と話しました。

分野：建設施工管理技術

武蔵一美さん

(73歳 西木町門屋)



昭和51年に角館建設工業(株)に入社し、斎藤川流路工事業や秋田新幹線踏切安全対策に係るオーバブリッジ工事などに現場代理人として携わり、多数の技術を習得、1級土木施工管理技士などの資格を取得しました。平成10年には優秀施工者として建設大臣より顕彰されるなど、その確かな技能は業界内からも高く評価されています。

後継者の育成にも意欲的に取り組む、平成6年にはその功績が認められ、秋田県知事表彰を受賞しました。

現在は、(株)山建設工業の管理部長として卓越した知識と経験を生かし、力を注いでいます。

分野：建設重機技術

霧田司さん

(68歳 西木町小淵野)



昭和47年、角館建設工業(株)に入社し、重機オペレーターの技能を習得。同社に約50年間勤務しており、国道105号道路委託業務では、老朽化した道路や構造物の修繕工事のほか災害時の道路復旧や冬季の除排雪作業に尽力し、優れた運転技術で特殊機械のオペレーターとして市民の利便性向上と安全確保に貢献されています。

近年進歩している新しい機械から旧式機械まであらゆる機械の操作方法と施工手順を若手職員に継承するために、積極的な技術指導するなど後進の育成にも尽力されています。